



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）  
心身ともに健康な生徒（剛健）  
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校 Tel：31-0019  
令和5年10月13日 校長 平山 裕

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

一人何役も！三峯祭に向けて練習・準備を頑張っています！

10月21日（土）に開催予定の三峯祭に向けて、生徒たちは本格的に準備・練習に取り組んでいます。全校合唱の曲目は、「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」です。歌詞に込められた思いが伝わるように、各パートリーダーを中心に練習しています。演劇の演目は「謎の大捜査線」です。立ち稽古が始まり、役になりきった演技を目指して頑張っています。スタッフの生徒たちは、小道具作りを頑張っています。和太鼓は、「天地」「屋台囃子」「山彦」「八丈」の4曲を演奏します。練習は夏休みから始まり、覚えることが大変だった1年生もタイミングを合わせられるようになってきました。実行委員が企画しているオープニングや後夜祭の準備も進んでいます。当日は、ぜひ生徒たちの活躍をご覧いただきたく、ご来校をお待ちしております。



自分の命は自分で守れるように ～竜巻に対応した避難訓練

9月15日（金）竜巻対応の避難訓練を実施しました。生徒たちは、窓ガラスが割れてガラスやものが飛散することを想定して、校舎内で窓ガラスの少ない場所に素早く避難し、かがんで頭を守る姿勢（だんごむし）をとりました。その後、**竜巻から身を守るために、竜巻の特徴や前兆、避難の方法等についての話**を聞きました。近年竜巻による被害が報道される事が増え、今年7月には近隣の町で住宅の一部損壊や倒木等の被害がありました。竜巻の発生は予測が難しく、登下校中や休日に発生する可能性もあります。生徒たちには、今回の**避難訓練で得た知識を生かして、自分で判断して命を守る行動**を取ってほしいと思います。



薬物はダメ！ゼッタイ！～薬物乱用防止啓発演劇



9月25日（月）に薬物乱用防止教室を実施しました。今年度は、劇団三十六計の皆さんを講師としてお招きし「**すばらしい明日のために……違法薬物『買わない』『使わない』『かかわらない』**」という実話をもとにした演劇を鑑賞しました。中学生の主人公が先輩の言葉に誘惑され、違法薬物を使ってしまうというストーリーで、役者さんの迫真の演技から違法薬物の怖さを改めて感じる事ができました。

## 1・2年生 新チームで全力を尽くしました ～下地区新人大会

今年の夏の暑さの中練習をしてきた生徒たちが、9月29日(金)30日(土)に開催された下都賀地区新人大会に出場しました。ソフトテニス部、バドミントン部ともに、チームの中心となった2年生はもちろんですが、初めての公式戦に出場した1年生も全力を尽くして熱戦を繰り広げました。

団体戦では、ソフトテニス部、バドミントン部とも1回戦で敗退してしまいましたが、夏休みの間に積み重ねた練習の成果を発揮し、全力を尽くしました。また、テニスの試合の中で技術が安定していく1年生の姿や、バドミントンの敗者復活戦の試合中に気持ちを立て直して形勢を逆転する2年生の姿を見ることができました。大会の試合中に、自分で考えながらプレーを改善したり、冷静さを失わず自分で心を整理したりすることのできる生徒たちは、これから臨む県大会、長い冬場の練習の中で、必ず力をつけることができると思います。

個人戦では、バドミントン部男子ダブルスで●●●●さん・●●●●さんペアがベスト4に入賞、●●●●さん・●●●●さんペアが県大会出場、バドミントン女子シングルスで●●●●さん、●●●●さん、女子ダブルスで●●●●さん・●●●●さんペアが県大会出場を果たしました。

10月14日(土)に県南体育館で行われる県新人大会での活躍を期待しています。

## 3年生 進路の選択に向けて ～第3学年PTA・進路説明会



10月11日(水)第3学年PTA部会・進路説明会を実施しました。運動会、三峯祭と3年生が中心となって行う学校行事のある2学期ですが、夏で部活動を引退した後、3年生は、自分の進路の実現に向けて勉強に取り組んでいます。10月30日からの三者面談を前に、今後の進路の選択に必要な受験上の手続き等、具体的な手順や日程、心構えについて、第3学年職員よりご説明いたしました。3年生本人も参加しましたが、皆真剣な表情で聞いていました。お子様の一生にかかわる大事な選択ですので、進路指導に関しましては、学校体制で不備のないように進めてまいります。

## FM ラジオで学校自慢！ ～FMくららコーナー企画「中学校スクールデイズ」



9月14日(木)の放課後にFMくららのコーナー企画「中学校スクールデイズ」に生徒会の役員が出演しました。これはFMくららの新企画で、市内の中学校の生徒たちが、自分の学校について生放送で紹介するコーナーです。昨年度まで本校で勤務されていた中野京子先生が、インタビュアーとして来校されたこともあり、少し緊張していた生徒たちも笑顔になり、一人一人の活躍の場が多いことや学年関係なく仲が良いことなどの本校の良さ、三峯祭に向けての抱負などを語りました。

当日は、生放送でしたが、録音されたものをYouTubeで聞くこともできます。⇒



## ～生徒会の取組紹介～ 感謝を伝える「ハッピーツリープロジェクト」

生徒昇降口を入った廊下の壁に、たくさんの葉のついた木が掲示されています。その葉には、友達の良い行いやその人に対する感謝の言葉が書かれています。日常生活の小さな心遣いや頑張っている友達の姿に気付き、感謝を言葉にすることは案外難しいものです。どの葉からも友人に対する敬意や温かい感謝の気持ちが伝わってきます。感謝の言葉を書いてももらった本人だけでなく、その言葉を読む私たちも幸せな気持ちにしてくれます。ご来校の際には、ぜひご覧ください。



